

平成21年 第11回

教育委員会定例会会議録

平成21年11月11日

中央区教育委員会

平成21年第11回教育委員会定例会会議録

開会日時 平成21年11月11日(水) 午後2時00分

場 所 中央区役所6階会議室

出席委員 中央区教育委員会委員長 鈴木ゆか
委 員 松川昭義
委 員 永嶋久子
委 員 安達公一
教育長 高橋春雄

説明のために出席した事務局職員

次 長 齋藤 弘
庶務課長 浅沼孝一郎
副 参 事 遠藤 誠
学務課長 長嶋育夫
指導室長 和田利次
統括指導主事 小林佳世
統括指導主事 佐藤 太
図書文化財課長 濱田 徹

書 記 中央区教育委員会事務局

庶務係長 印田広一
庶務係員 建部由紀子

開 議 午後2時00分鈴木委員長開会宣言

会議規則第30条による署名委員

委員長 鈴木ゆか
委 員 松川昭義

日程第1 議案第30号

平成21年度中央区一般会計11月補正教育予算案に伴う意見の申し出について

日程第2 報告事項

各課事業報告について

委員長 ただいまから、平成21年第11回教育委員会定例会を開会いたします。
初めに、本日の会議録の署名委員を指名いたします。本日は松川委員に
お願いします。

松川委員 はい。

委員長 それでは、本日の日程に入ります。

日程第1、議案第30号を議題といたします。議案第30号を、書記、朗
読願います。

(書記朗読)

委員長 それでは、次長から提案説明願います。

次長 「平成21年度中央区一般会計11月補正教育予算案に伴う意見の申し出」に
ついて提案説明

委員長 ただいまの説明について、ご質問などがございましたらお伺いします。
ご質問がないようですので、本案を可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 ご異議ないものと認めます。よって、議案第30号は原案のとおり可決さ
れました。

次に、日程第2、報告事項について、順次報告願います。

次長 「平成21年第3回区議会定例会(11月議会)における一般質問」について資
料1により報告

庶務課長 「決算特別委員会での質問」について口頭により報告

副参事 「中央小学校・明石小学校改築基本計画(案)」について資料2により報告

学務課長 「区立幼稚園の申込み状況」について資料3により報告

「区立小学校特認校制度の申込み状況」について資料4により報告

「区立中学校自由選択制の申込み状況」について資料5により報告

「新型インフルエンザによる臨時休業(学級閉鎖)の状況」について資料6
により報告。

指導室長 「平成21年度各学校における授業改善プランの概要」について資料7によ
り報告

庶務課長 「第30回「中央区子どもフェスティバル」実施結果」について資料8により
報告

指導室長 学務課長

「意見・要望」について資料9により報告

委員長 ただいまのご報告について、何かご質問などがございましたらお願いいた
します。

安達委員 まず資料1の「教育委員会と地域のつながりについて」に関してですが、質
問2の答弁にも出ているプレディでは地域のボランティアの方に多くお手伝

いを願っているところだと思います。そういう点で、私自身が主任児童委員であるわけですが、主任児童委員に関しては学校・地域もそうですが、教育委員会においても認知がそれほどないのかなというのが現状ではないかと思っています。

年1回、3者協とって、主任児童委員と教育委員会の代表の方、学校、幼稚園の代表の方が集まって会議をやります。また、子ども家庭支援センターでの実務者会議には小学校、幼稚園の代表の方、教育委員会の事務局の代表の方等が参加されますけれども、まだ教育委員会や学校とのつながりが希薄かなという気がします。

そういう点で、これはある意味、主任児童委員としてのお願いになってしまふかもしれないですが、教育委員会とのつながりといいますか、何か月に1回か、お話し合いの場があればと思いますし、学校のほうでも校長先生方にも地域とのつながりという部分で主任児童委員との接点を多く持っていたきたいという思いがあります。それについて善処をお願いしたいと思っています。

次に資料2ですが、明石小学校改築の関係でプールが解体されるわけですが、プールの授業はどこでやることになるんですか。

副 参 事 今、区の学校施設ということで、天候に左右されない月島第三小学校のプールを検討しているところです。

安達委員 月島スポーツプラザのほうが距離的には近いと思いますが、そこは対象にはならないのでしょうか。

副 参 事 夏の期間ということもあり、月島スポーツプラザのプールは利用者も多くなりますし、また一部深い部分もありますので一緒の利用は難しく、月島第三小学校のプールをメインに考えています。

安達委員 わかりました。

あと、もう1点、中学校の一部自由選択制ですが、結構親同士の評価で決めてしまうというアンケート結果がありました。在学保護者から情報を得るといことは、もちろんその方の主観も入るかもしれませんが、ある意味実情を反映してしまう部分もあると思うんです。今回の結果を見ると多分にその影響が出ているかなという気がします。いかがでしょうか。

学務課長 今回は、日本橋中学校が大きく伸びて、逆に銀座中学校が下がったという状況にあります。ただ、情報のとり方として知人の方や実際に通っている方の話を聞くというのはむしろ当たり前の話だと思います。ただし、それと同時に学校の説明もきちんと聞かなければならないとも思います。今回の結果が、例えばどういう評価またはうわさが流れていて、こういう結果になったのかということについては、正直なところ把握はしていません。日本橋中学

校が増えてきたということは、学校の取組が理解されてきたのではないかと思いますし、随分頑張ったのではないかというように感じます。

安達委員 実はこちらにも相談に来られた保護者の方がおられて、やはりその方もいろいろなうわさもあり、どうしたものだろうかと悩んでおられました。私は、今の校長先生は一生懸命頑張っているから、信頼して大丈夫ですよというお話をさせていただきました。もちろん火のないところに煙は立たないといいますが、どうしてもうわさが先行してしまうということがありますので、教育委員会としてそういう学校に対してきちんと指導、あるいは援助はしていくべきだろうと思います。この点はよろしくお願ひしたいと思います。

松川委員 安達委員が言われたことに関連しますが、前回の委員会でも取り上げたように、教育委員会として5年生や6年生を対象に、事前に中央区の教育は全体としてこういう方針で進めていくということをはっきり説明していく必要があると思います。5年生・6年生の保護者にしても、あるいは当事者である子どもにしても、どうもそれが見えないという状況なのではないでしょうか。はっきり申し上げて、お金をかけているわりには公教育は評価されていないのではないかという気がします。

それから、資料1の質問にある部活動に関してですが、前回の委員会でも質問させていただきましたが、確かに部活動の継続性を維持する観点から、幅広く専門性の高い人材確保に努めているということは大事なことです。人材の確保もさることながら運営の仕方もこれから問われていくと思います。部活動にいい人材を入れても、顧問の先生だけではなかなか難しいという点をしっかりと話し合っ、部活動の活性化と継続性をしっかりと維持し、レベルを高めていくということが大事だと思います。

それから、これはちょっとお聞きしたいと思いますが、決算特別委員会での質問のなかで「教育委員会が家庭学習をするよう積極的に指導すべき」というような質問があったようですが、どういう内容なのでしょう。

指導室長 これは私が答弁したのですが、秋田県ではそれぞれの子に応じた課題を出し、それを家庭での学習でも活用できよう工夫されているという取組を行っており、それに関連してのご質問です。本区で始めたサポートテストにも、自分の課題をしっかりと持ち、家庭でもそれが生かせるようにというコンセプトがあります。ですから、家庭でも子どもたちが自主的に勉強するようになるようにもう少し教育委員会としてやるべきことがあるのではないかと、というご指摘だと受けとめております。また、サポートテストもそういう視点での活用を心がけていこうと思っております。

松川委員 わかりました。それから、学校図書館というのは、学校図書支援員・図書館指導員・図書の司書さんの3人体制なのですか。

指導室長 教育委員会では、支援員ではなく図書館指導員を各小中学校全校に配置しています。

松川委員 先生なのですか。

指導室長 教員ではありませんが、司書の資格を持った方とか、いろんな方がいらっしゃいます。学校によって日数の差はありますが、週に多くて5日、1日5時間という形で配置しています。子どもたちが使いやすいような本の配列を行ったり、いい本を紹介してくださったり、中には読み聞かせをしてくださる方もおります。

松川委員 学校の図書館には司書がいるのですか。

指導室長 司書教諭の免許を持った教員もおりますが、図書館司書という正式な形では配置してございません。ただし、図書館指導員の中には司書の資格を持った方もいらっしゃいます。

松川委員 先日、常盤小学校の研究授業のときに図書室を見学しましたが、ランチルームと一緒にんですね。スペースの問題もあると思いますが、ときわルールという形でランチルームがあり、仕切りがあつて図書室があるというかたちでした。これは非常にいいなと思います。とても知的な雰囲気だと感心したところです。食べるだけ、あるいは本を読んだり勉強するだけというのではなく、スペースがあればこういう形もいいと思います。ランチタイムが終わって時間があれば図書室でちょっと本を読むというスタイルは非常にいいと思いました。やはり、時代とともに図書館の機能や役割も変わってきているのではないのでしょうか。蔵書を充実し読んだり調べたりという機能から、一つの文化としてサロン風の要素も求められていると思うのです。

委員長 ほかにご質問等ございませんか。

(「なし」の声あり)

委員長 ないようですので、これで本日の日程はすべて終了いたしますが、委員の方からご意見等ございましたらお伺いいたします。

(「なし」の声あり)

委員長 ご意見等ないようですので、以上で本日の委員会を閉会いたします。

午後3時25分 鈴木委員長閉会宣言

署名委員